

女性のためのフランス製ツーリング用自転車（1940年代）



自転車に乗って長い距離を走る旅行のことをツーリングと呼びます。この自転車はフランスのヴェルダン社が1940年代にツーリング用として造ったものです。

長い距離を走るため、荷物が多くなることから後輪に荷台をつけたり、タイヤを少し太くしたりするなど、レース用の自転車とは異なる様相を示しているところも多くあります。しかし、1940年～50年代に軽量化技術が進歩したことから、この自転車の車体や泥除けなどは当時の最先端の技術が駆使されて造られています。その結果として部品が多い割には13キロという軽さになっています。

女性向けとしての気品と優雅さにあふれたデザインで、フランスの良き時代を表現している自転車ともいえます。

自転車文化センター 谷田貝一男